



発行責任者

加藤邦彦

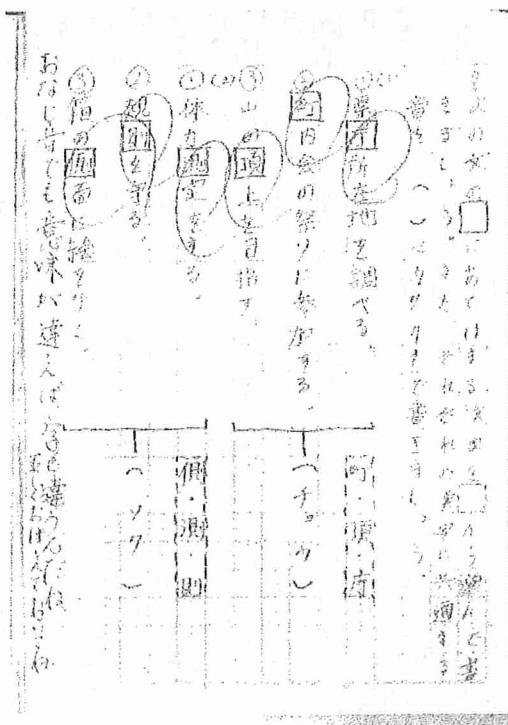
やり続けた成果

校長 加藤邦彦

「〇〇とびができるようになりました」—ある子が笑顔でなわとびの技ができるようになったことを教えてくれました。たくさん練習したのでしょうか。私事で恐縮ですが、昨年の秋に一念発起して、毎日運動を始めました。先日受診した健康診断で、検査の数値が大幅に改善されていました。運動を続ける意欲がますますわいてきました。取組の成果が表れる喜びは、子どもも大人も同じと改めて感じた次第です。冒頭の子が、2月のなわとび集会でどんな技を披露してくれるのか、楽しみでなりません。

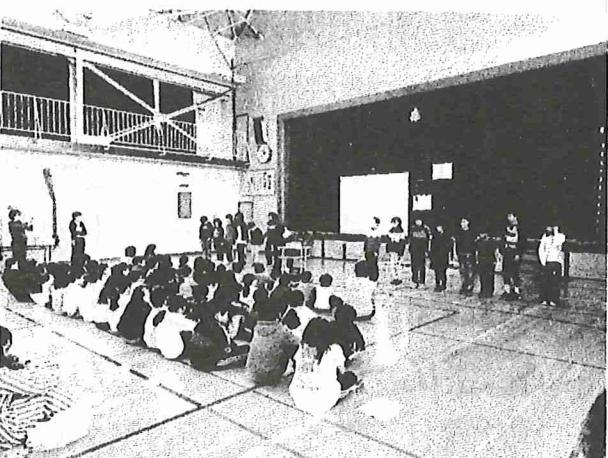
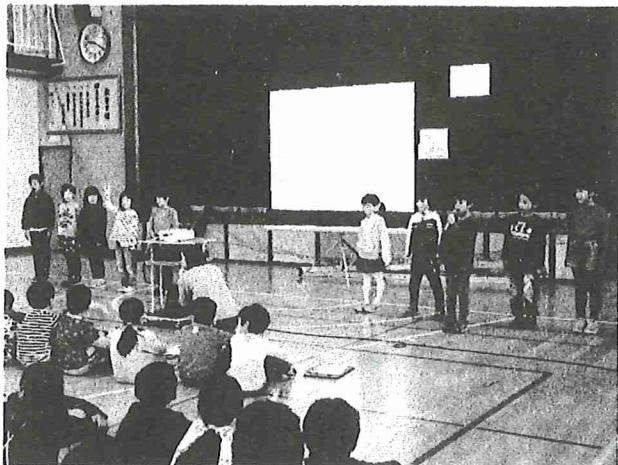
漢字の学習は熟語で

全国学力・学習状況調査の結果、本校は算数で全国平均を上回ったものの、国語は全道平均より若干下回りました。国語で最も正答率が低かった問題が、同音異義語の使い分けです。「関心」と「感心」を正しく書き分ける問題の誤答が多く見られました。そこで、特に高学年を中心に、家庭学習等で積極的に取り組むようにしてきました。6年生の家庭学習を紹介します。家庭でも参考にして下さい。



留小縁日

11月21日、留小縁日が行われました。お化け屋敷をはじめ、3年生以上の子ども達が趣向をこらしたコーナーを用意し、参加者を楽しませるよう頑張りました。当日は多くの保護者や地域の方が来校していただき、子ども達の学習発表を聞いたり、縁日のお客さんになっていただいたりして、楽しい時間を過ごすことができました。ありがとうございました。



走り幅跳び用の砂場整備

村の広報にも紹介されていましたが、この秋に藤岡工業様のご厚意により、走り幅跳び用の砂場が整備されました。助走する所から、きれいに整備していただいたおかげで、子ども達は思い切り走って、跳ぶことができるようになりました。ありがとうございました。



こすもすミニコンサート



村の有志が集まってできた音
楽サークル「こすもす」のミニコンサートが小学校のホールで開かれました。サザエさんなどなじみのある曲を4曲演奏してくれました。最後は「音楽のおくりもの」を演奏し、子ども達も一緒に歌いました。コンサートの後も、あまり見たことのない楽器に興味津々で、触らせてもらっていました。